

# ふれあい 通信

- 8月号 -

vol.22 発行：CS委員会

## 高台病院もグローバルな病院へ

高台病院では、昨年1期生として2名の海外人材の方が活躍されています。今年度は2期生として12名の方が来られます。

主にインドネシアとミャンマーの方々です。

インドネシアは、東南アジア南部で赤道にまたがり1万7000を超える島々からなっています。

人口は2億8000万人で世界4位（日本は現在1億2000万人で12位です）、言語は主にインドネシア語で、イスラム教徒が多く、礼拝を行い、豚肉アルコールは禁じられており、女性は肌を露出しないようにヒジャブを着用することもあります。

ミャンマーは東南アジアの国で100以上の民族からなる多民族国家です。

面積は日本の1.8倍で人口は5400万人、主要農作物は、米で日本のように水田が多くあります。

公用語はミャンマー語、主な宗教は仏教です。  
日頃より日本のアニメや漫画に親しんでいるよう  
です。  
皆さん一生懸命日本語を覚えようとして仕事にも真摯  
に向き合っており、患者様にも優しく接する姿に私た  
ちもハッとさせられることがあります。

日本に来て働いていた  
だに感謝  
しつつ、一人前の介護  
士となり、患者様・ご  
家族様に安心して入院  
生活を送っていただけ  
るよう指導していき  
たいと思います。



暑い日が続いています。  
院内はエアコンを使用し、患者様の状態や暑さの  
確認をし、調整をしております。  
ご面会時に患者様より、  
熱いや寒いなどの訴えがあるときには  
温度調整や、掛物調整を致しますので  
遠慮なくスタッフにお伝えください。

